



大 建 第 438号
平成20年10月20日

国土交通省道路局長 様

岐阜県揖斐郡大野町長 杉山 茂



今後の道路行政についての意見・提案の提出について

標記の件について、平成20年9月19日付け国道企第37号により、今後の道路行政についての意見・提案の提出について依頼がありました件は、下記のとおり提出いたします。

記

1. 別紙、様式①・様式②・様式③・様式④のとおり。

地方においては、都市圏と比較して公共交通機関の整備が不十分なこともあり、道路が日常生活における人・物の移動を支える主要な社会資本となっております。地域の活性化や安全・安心な生活の確保のためには、地域間や学校・病院・商工業施設・観光施設等を結ぶ幹線道路と、併せて地域生活に密着した生活道路の整備が必要不可欠である。

こうしたなか、道路整備に係る財源の不足や県の地方負担分があり、計画的に事業が進まないのが現状である。また、道路施設の老朽化や自動車の大型化等による道路の維持・補修費用の増加や、安全施設の不足、歩道整備の遅れ、事故多発交差点でも信号機が公安委員会との協議で設置できない等の状況にある。

そのため、今後、少子高齢化の進展に伴い税収減が予想されることや急激に既存ストックの老朽化が進むこと等も踏まえ、これらの制度を改善し、地方負担を軽減するとともに、増加が予想される社会保障に要する財源確保等とのバランスも考慮した中で、道路特定財源等の道路整備に充てる財源確保が必要である。

一方、今後の少子高齢化の進展や原油等のエネルギー資源の推移等により、大きく変動することが予想される交通量の推計方法の見直し、地方の声を把握したうえでの真に整備が必要な道路の見直し、整備に当たっての評価基準の見直し、また、地方にとって使いやすい補助制度の創出、地方の負担が軽減のための補助率の見直し（高率化）等が必要である。

○現状

道路は、社会経済活動を支える最も基本的な社会資本であり、地域社会の活性化と地域間交流を推進していくには、周辺の地域を結ぶ幹線道路ネットワークの整備が重要である。

地域の現状として、首都圏等と比較した幹線道路ネットワーク整備の遅れ、地域内道路整備の遅れ、道路財源の確保の困難、既存ストックの維持管理・更新費用の増大等がある。

こうしたなか本町の道路整備は、町の中央を東西に貫く国道303号と南部に位置する主要地方道岐阜関ヶ原線を軸に、これらを南北に結ぶ幹線道路を順次整備中であるが、今後は地域経済社会の活性化に波及効果の大きい東海環状自動車道(仮称)大野神戸インターチェンジへのアクセス道路・都市計画道路の早期完成が急務となっている。

○課題

急激に進む少子高齢化社会を迎え、税収減が予想される中で、社会保障に必要な財源確保等も踏まえたうえでの道路財源の確保が大きな課題となっている。

一方、地域社会の活性化と地域間交流を推進していくには、周辺の市町や地域を結ぶ幹線道路ネットワークの整備が重要であり、東海環状自動車道西回りルート of 早期完成と、(仮称)大野神戸インターチェンジへのアクセス道路・都市計画道路の整備が喫緊の課題となっている。

また、安全安心な生活を確保するための地域内道路の整備、既存ストックの有効活用等の課題も抱えている。

急速に進展する少子高齢化を踏まえた将来交通量や、社会保障費等の増大に伴う投資余力の低下や税収減等を踏まえて、地域の活力を維持するための交通ネットワークづくり、および、住民の利便性の高い道路と安全で安心な道路等、人に優しい道路づくりを進める。また、厳しい財政状況のなかで既存ストックを最大限活用した道路づくりを進める。

その中で、特に東海環状自動車道及び(仮称)大野神戸インターチェンジへのアクセス道路、都市計画道路の整備を促進し、幹線道路ネットワークを形成することにより、地域間交流の促進、地域経済・社会の活性化を図っていきたい。

また、併せてそれらのインフラ整備を生かして、工業団地や物流拠点等の整備を進める。

今後の道路行政についての意見・提案

③道路施策の重点事項(代表事例、期待する効果や評価等)

様式 ④

岐阜県大野町

○重点事項	○代表事例	○期待する効果や評価等	○その他
地域活力の向上	高規格幹線道路網の整備 (東海環状自動車道)	地域間のネットワーク形成による交通の 利便性の増大 地域の活性化、地域間交流の促進、土 地利用の増進・商工業の振興発展によ る経済効果	
総合的な交通対 策	地域幹線道路網の整備 (国道・県道・都市計画道路)	バイパス・拡幅整備による渋滞解消、Co 2削減等による環境面での改善効果 安全で円滑な交通の確保による交通事 故の減少	
安全・安心な道路 整備	道路改良による自転車歩行者道整備 交差点改良による信号機の設置 バリアフリー化の推進	自歩道整備による高齢者等の交通弱者 の安全確保 道路交通の安全確保 交差点改良等段差解消によるバリアフリ ー化	